

(別紙 3)

平成 23 年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 平成 24 年 5 月 30 日

部	楳法華支所	課	市民福祉課
---	-------	---	-------

施設名・所在地	函館市楳法華高齢者福祉総合センター 函館市新浜町 188 番地 2		
設置条例	函館市楳法華高齢者福祉総合センター条例		
指定管理者名	社会福祉法人函館市社会福祉協議会 会長 奥 野 秀 雄	指定期間	平成 21 年 4 月 1 日から 平成 24 年 3 月 31 日まで
指定管理者の特別な要件	管理をするうえで必要な資格を有していること。		
設置目的	高齢者に対して各種のサービスを提供し、福祉増進を図る。		
設置年月	平成 12 年 8 月 1 日	建設費	873,661,000 円
構造規模等 耐用年数	鉄筋コンクリート造一部鉄筋構造平屋建 延床面積 2,209.50 m ²		
開館時間 休館日等	開館時間 午前 9 時 30 分から午後 4 時 休館日等 土曜・日曜・祝祭日・年末年始（生活支援ハウスは通年）		
料金体系	☐ 利用料金制の採用の有無 一部有り（老人デイサービス事業）		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1) 管理業務 ・老人デイサービス事業及び生活支援ハウス事業（定員 17 名）に関すること。 ・施設の利用許可及び制限に関すること。 ・施設維持管理に関すること。			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績 ・デイサービスの定員 20 名でサービスを提供した。 ・平成 23 年 7 月 2 日開催の福祉まつりに、150 名が参加した。 ・65 歳以上のひとり暮らしの方へ安否確認のため週 1 回ヤクルトを配布している。 ・行政・包括支援センター・民生委員・町内会と連携している。 3 市民ニーズの把握の実施状況 ・年 3 回利用者を対象にアンケートを実施した結果、施設サービスに対して利用者の満足度 8 割を占めていた。 ・今後においても、アンケートを継続実施して利用者のニーズを把握したい。			

4 施設の利用状況

・平成23年度の月別利用者数 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	748	751	733	925	820	779	787	777	846	747	763	796	9,472

・年度別利用者数 (人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
利用者数	6,839	7,790	8,733	9,425	9,472

5 指定管理者の収支状況

(1) 生活支援ハウス

(千円)

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
収 入	受託金収入	18,392	19,000	19,000	19,000
	計	18,392	19,000	19,000	19,000
支 出	人件費	10,312	7,499	8,114	8,561
	管理費	7,059	10,974	9,955	9,555
	事務費	1,021	527	931	884
	計	18,392	19,000	19,000	19,000

(2) 通所介護事業

(千円)

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
収 入	介護保険収入	18,303	17,846	19,895	19,469
	利用料収入	1,601	1,505	1,708	2,531
	その他収入	1,002	1,164	2,468	2,343
	計	20,906	20,515	24,071	24,343
支 出	人件費	17,256	18,182	19,562	17,895
	事業費	7,020	2,102	4,341	6,206
	事務費	324	231	168	242
	計	24,600	20,515	24,071	24,343

(3) 生きがい活動支援事業

(千円)

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
収 入	受託金収入	621	421	612	546
	利用料収入	119	80	117	106
	計	740	501	729	652
支 出	経理区分間 繰入金支出	0	501	729	652
	計	0	501	729	652

(4) 生活支援短期宿泊事業

(千円)

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
収 入	受託金収入	610	730	365	633
	利用料収入	318	388	193	310
	計	928	1,118	558	943
支 出	経理区分間 繰入金支出	0	1,118	558	943
	計	0	1,118	558	943

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

モニタリングで実施している業務日報・定期報告書などの確認や実地調査をした結果適正に業務が処理されている。

7 指定管理者に対する評価

(1) 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	評価項目についてはすべて適切に行い、研修については月 1 回以上実施している。	施設の維持保守に努め利用者の安全かつ適切なサービスの提供に今後も努めていきたい。
サービスの質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	評価項目について水準を満たしており、質の向上に務めている。	アンケートによる利用結果などを参考ににより一層サービスの改善向上に努めていきたい。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	適正に行われ、施設の経費節減に留意している。	今後も経費節減と利用人員を維持し、安定したサービス提供に努める。

(2) 指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	法令・協定書等を遵守し適正に管理・運営がなされている。	施設の適切な維持・管理運営とサービス提供に努めていただきたい。
サービスの質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	研修の実施など質の向上に務めて適切に事業を行っている。	利用者や希望者への情報提供と地域との良好な関わりを図りサービス提供の質の向上に努めていただきたい。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	デイサービス・支援ハウスの事業収支は、適正である。	経費の節減に努め利用者数の維持と、安定運営に努めていただきたい。

- A 協定書を遵守し、事業計画書および仕様書の水準以上がなされている。
(事業収支、経営状況に問題はない)
- B 協定書を遵守し、事業計画書および仕様書の水準どおり行われている。
(事業収支、経営状況の今後に注意を要する)
- C 協定書を遵守しているが、事業計画書および仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
(事業収支、経営状況に早急な改善を要する)
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。